

# SUSCLEAN CARTRIDGE

## サスクリーン カートリッジ

ステンレス金網を使用したオールステンレスろ過フィルターです。

### 特徴

#### ●優れた耐圧性

フィルターメディアは、三層構造で耐圧性に優れ、高粘度の液体のろ過にも最適です。

#### ●耐熱性・耐薬品性(耐食性)・耐久性に優れている。

使用温度が-190℃から+400℃で、かつアルカリ及び酸に対応できますので、蒸気・極低温ガス・溶剤・薬品・食品・飲料などに最適なカートリッジです。

#### ●洗浄して再使用できる。

目詰まりしたら洗浄して反復使用できますので非常に経済的です。

#### ●低圧力損失・大流量タイプです。

ろ材にはステンレススチール金網を用いてろ過面積が大きいので、1本当たりの流量を格段と大きくとることが出来ます。従って、高粘度液用例には、カートリッジ本数が少なく済みます。

#### ●互換性のある共通サイズです。

外径φ60～φ70で長さ250mm・500mm・750mmの一般品と互換性があり、ろ過装置のグレードアップをはかれます。

### 仕様

●材質：ろ材 SUS316 プレート SCS14 その他 SUS316

●ろ材精度：2μ～238μ

●ろ過面積：(m<sup>2</sup>)

ろ材形状	サイズ	01型	02型	03型
プリーツ型		0.15	0.30	0.45
円筒型		0.04	0.09	0.13

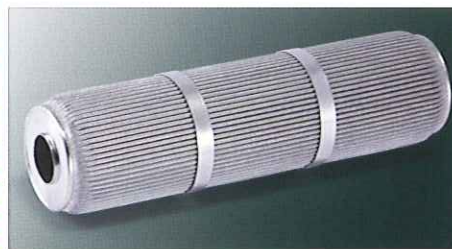
●耐圧性：加圧方向 (カートリッジ外→内) 0.86MPa

(カートリッジ内→外) 0.07MPa



# MOSSFiL™

### カートリッジ構造



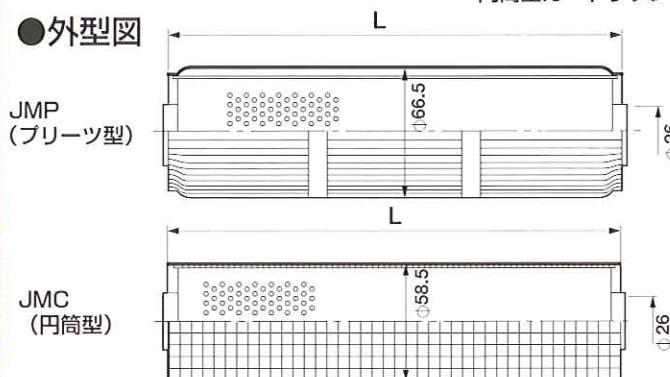
プリーツ型カートリッジ

#### ●ろ材形状



円筒型カートリッジ

#### ●外型図



(注) H型・W型・F型もL寸法は同寸法です。  
なお、W型およびF型の取付け関係寸法は別途に資料があります。

# 型式選定

製造番号     -   -    -

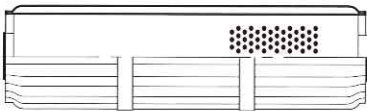
**A**            **B**            **C**            **D**            **E**

●A, B, C, D, Eの枠内に下記の形式をお選びいただきご記入ください。

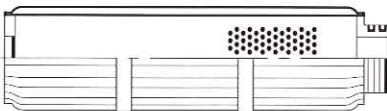
A 素材形状	B 取付け構造	C カートリッジ高さ (Lmm)	D ろ過精度 (公称ろ過精度 $\mu$ m)	E ガasket種類 (材質)
JMP : プリーツ型 JMC : 円筒型	無印:フラットガasket型 W:O-リング型 222 O-リングSOE F:フィン型 226 O-リングSOE フィン付	01:241.5 02:489 03:733 <small>(L寸法はパッキンを含みません)</small>	002:2    040:40 005:5    044:44 007:7    074:74 010:10   105:105 015:15   149:149 020:20   177:177 025:25   238:238 037:37	N: NBR T: テフロン D: シリコン V: バイトン

## 取付け構造

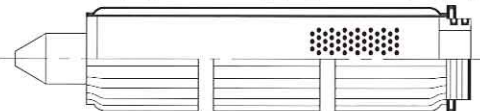
H型 (フラットガasket)



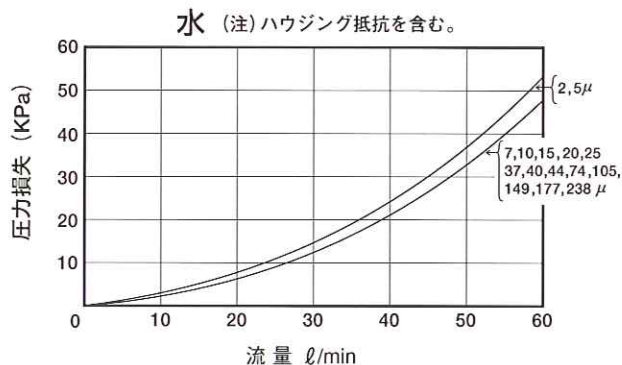
W型 (222 O-リングSOE)



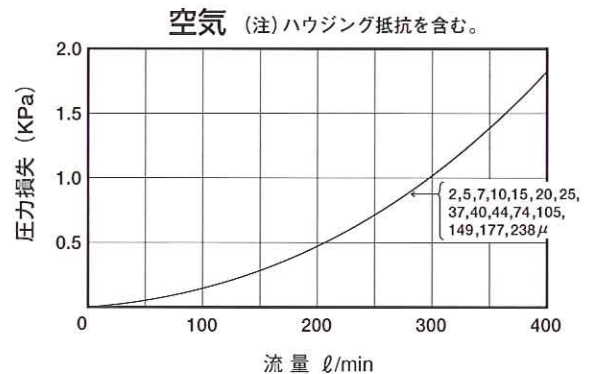
F型 (226 O-リングSOE フィン付)



## 流量 - 圧力損失特性



〈条件〉 (1) 241.5mmカートリッジ使用  
(2) 配管: 1インチハウジング使用  
(3) 水温: 20℃



〈条件〉 (1) 241.5mmカートリッジ使用  
(2) 配管: 1インチハウジング使用

## サスクリーン カートリッジの洗浄再生方法

目詰りしてカートリッジの圧力損失が増加した場合、次の方法で洗浄・再生してください。

### ●逆洗法

- 先ず脱脂を行います。  
(トリクレン・ナブサ・ガソリンなどの溶剤脱脂、アルカリ脱脂、界面活性脱脂などの方法があります。)
- 柔らかいブラシで、丁寧に表面をブラッシングして汚れをおとします。
- カートリッジの内側から圧縮エアーを吹きつけます。(以上を数回くり返す。)
- きれいな脱脂剤で、脱脂します。
- 圧縮エアーを利用して水を吹きつけて水洗いを充分に行い、乾燥させて仕上げます。

### ●薬品洗浄法

- 逆洗では洗浄しきれない場合、混酸で洗浄し硝酸処理します。
- 充分に水洗し、圧縮エアーを吹きつけて水分を除去し、乾燥させます。

### ●超音波洗浄法

- 洗浄液中で、超音波洗浄を行います。
- 水洗を充分に行います。 ●水分を除去して乾燥させます。

汚れの種類によって、上記各洗浄方法を組み合わせて行えば、さらに効果的な洗浄を期待できます。

## 株式会社モスフィル

〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-5-3  
TEL.048(736)7655(代) FAX.048(736)6674

http://www.mossfil.co.jp  
E-mail:info@mossfil.co.jp